発行：中島なおきを応援する会
討議資料　直前特大号

動かせ羽生！

中島なおき

38歳

無所属

「ゼロからの挑戦！」

4年間の軌跡

中島なおき　検索

羽生市議会議員一般選挙　告示 4/17（日）　運命の投開票 4/24（日）

出陣式：4 月 17 日（日）　11:00から　南羽生　光の公園　青空の下（予定）

全力で走った４年間、再び始まる

「ゼロからの挑戦！～第２章～」へのプロローグ

元祖！自転車街宣。

正真正銘「地盤・看板・かばんなし」、気持ちひとつで、単身羽生市議会議員選挙に挑んでから４年が経過しようとしています。皆様の目に見える活動を心がけるとともに、議会には終始一貫、政策本位で臨んできました。

これからの地方分権時代、地区や団体に利益を誘導するだけの政治スタイルには終わりを告げなければなりません。羽生のさらなる発展を目指し、議員は政治哲学を持ったオピニオンリーダーになることが求められています。

これまでの中島の活動、発言がどのように評価されるかわかりませんが、これからも今までと変わりなく、笑われても、後ろ指をさされても、馬鹿正直に理想を追いかける…。そんな人間でありたいと心の底から思っています。

中島　なおき

県や都内の無所属市・区議ら

若手政治家 養成塾開く

無所属で地方から日本を変える――。そんな志を持つ地方議会の担い手づくりをめざし、埼玉県や東京都内の市・区議会の若手無所属議員らが5月から「若手政治家養成塾」を開く。来春の統一地方選をにらみ、政党にとらわれない有望な若手議員を生み出す狙い。

地方議会の役割など議員として知っておくべき知識に加え、選挙ビラの配り方など実践的なノウハウを織り交ぜる。

2007年の統一地方選で当選した井上航・埼玉県和光市議や中島直樹・同羽生市議らが塾事務局の運営を担う。講義は全7回で第1回は5月15日。具体的な政治活動の説明などのほか、選挙戦略なども盛り込む。

募集人員は最大20人で、受講料は3万円。締め切りは30日で、論文と履歴書による書類選考後、面接で入塾者を決める。問い合わせは同塾事務局の中島市議（☎048・578・8612）

来春の統一地方選にらみ

先代から受け継ぎ、後進の育成に励む。

４年間、定期的に羽生駅、南羽生駅にて活動を続けています。

政治の基本は「言葉」と「街頭」。

青年地方議員の会の仲間と共に地方から国に物申す！

TBS の報道番組に出演　市議会議員年金制度の見直しを全国に向けて訴える。

中島の活動が書籍に取り上げられました。そして、地方自治専門誌に寄稿しました。

中島なおき「3つの政策理念」

・持続可能な世の中の構築をめざす

財政・環境・社会構成など、その場しのぎではない、中長期的な施策を追求する。
そして、決して子ども達にツケをまわさない。

・共生社会の実現を探究

人と人の「絆」を重視。地域や組織の力を最大限に活用。参加や協働による社会システムの構築を探究する。

・予算の有効化を追求

「予算の使いきり」という発想から、成果、目的重視への発想転換を促進し、公共経営システムを確立。行政の生産性を高め、少ない予算で最大の成果をめざす。

これら3つを具現するためのアクションプラン

①羽生市借金319億円を減らすための提案を積極的に行う。

②地域間競争に立ち向かうため、先進的な施策を積極的に提案する。

③教育の充実、子育て環境の充実をめざす。

④全国に名を馳せる「誇り高きまち」をめざす。

⑤市民から信頼される「機能する議会」を作る。

羽生市の更なる発展と地方からの日本の変革

をめざして決してあきらめることなく、活動を続けます！！

そして…。

「市議会議員は名誉職」という時代はすでに終わりました。

地方分権時代の幕はもう開いています。我々も意識変革が必要です。これからの時代、議会で発言できない議員、オピニオンリーダーになれない議員、情報公開が出来ない議員、説明責任を果たせない議員はいりません。**地方分権時代に相応しい「羽生市」と「羽生市議会」を造るため、みんなで力を合わせましょう。みんなで力を合わせれば、必ずこのまちは変わります！！**

中島なおきの活動を支えてください！

中島なおきは、特定の支援団体や地区の推薦などまったくありません。日本の将来、羽生の将来、そして子ども達の将来を憂い、気持ちひとつで政治活動を始めました。
そんな中島の、まじめな活動を支えていただけるカンパ(献金)と、中島と一緒に泣いたり、笑ったり、怒ったりしてくれるボランティアを募集しております。また、自転車を貸していただける方も募集しております。(連絡先は最下段)

《お振込先》武蔵野銀行 羽生支店
（普）１０２８９１２
中島なおきを応援する会

（少額でかまいません。上限１万円まででお願いします。）

中島なおきの生きざま

- 昭和 47 年 11 月　鴻巣市にて会社員の父と洋裁職人の母より生誕
- 埼玉栄高校普通科　日本福祉教育専門学校社会教育学科　日本大学法学部政治経済学科卒業
- 神奈川県内の児童施設勤務を経て、鴻巣市社会福祉協議会職員となる
- 専修大学藤本一美教授主宰の「千代田政治経済研究会」に参加
- 白土幸仁春日部市議 松本武洋和光市長ら主宰の「若手政治家養成塾」へ入塾
  埼玉県内外から集まった若手地方議員や熱い思いを持った塾生たちとの出会いにより、
  持続可能な世の中の構築、共生社会の実現のため、自らが政治の世界に飛び込むことを決意。
- 平成 18 年 12 月 羽生市政に挑戦するため社会福祉協議会を覚悟と決意の退職
- 平成 19 年 4 月 正真正銘「地盤 看板 カバンなし」から羽生市議会議員選挙に
  単身挑み 1,473 票を賜り、最年少当選 現在、羽生市議会にて日々奮闘中！

- 所属：第２期若手政治家養成塾副代表　青年地方議員の会
- 趣味：釣り 読書 家庭菜園 陶芸も少し
- 特技：ギター弾き語り（ミュージシャンを夢見たことも…。）
  バスケットボール ハンドボール
- 家族：保育士の妻　のんびりものの長女 9 歳　陽気で小心な次女 6 歳
- 身長 184 センチ　体重 75 キロくらい　血液型 A 型　さそり座

ご意見をお聞かせください！

中島なおきを応援する会
【討議資料】直前特大号

〒348-0071 羽生市南羽生 4-17-2
☎048-578-8612　Fax 048-562-4231
✉ japanist0422@live.jp

※　このレポートは皆さんからのカンパ（献金）で印刷をしています。